

日本の水と 岡山に棲む生き物 の不思議

水中写真家がとらえた命の輝き
プラネタリウムで体感

サイピア春のウナギ祭り～岡山の川にウナギはEEL～特別企画&プラネタリウムリフレッシュオープン記念企画！

2026年3月21日(土)15:00～17:00

会場／サイエンスドーム 定員／100名 参加費／無料
(プラネタリウム)

[要申込](#)

詳細は裏面へ

岡山県生涯学習センター
人と科学の未来館サイピア

📍 岡山県岡山市北区伊島町3-1-1

☎ 086-251-9752

✉ info01@sci-pia.pref.okayama.jp



申込方法

右記QRコードを読みこんで申込
フォームよりお申込みください。
お電話でもお申し込みできます。



この事業は、公益財団法人 河川財団の河川基金の助成を受けています。





ネイチャーフォトグラファー
内山りゅう氏

「水」に関わる生き物とその環境の撮影がライフワーク。特に淡水にこだわり、図鑑や写真集、写真絵本などを発表する。主な著書に『田んぼの生き物図鑑』『日本の淡水魚』『日本のウナギ』(山と渓谷社)他多数。主なテレビ番組に「ワイルドライフ内山りゅう 究極の水色を求めて」「ダーウィンが来た！」(NHK)他多数。

ネイチャーフォトグラファー 内山りゅう氏がとらえた命の輝き

プラネタリウムに内山氏が撮影した水中映像や写真を投影。天然記念物のアユモドキや産卵方法が変わっているタナゴ類、ニホンイシガメなど、岡山でみられる生き物や日本の水についてお話しします。



3人でかいた ウナギ尽くしの1冊

内山りゅう氏の水中からのダイナミックなカットや見たこともないカットを贅沢に使用。保全生態学の専門家である海部先生による最新の知見や研究成果、魚類生態学の専門家である脇谷先生による日本に生息するウナギの解説など日本のウナギ属魚類書籍の決定版を会場にて販売！『日本のウナギ 生態・文化・保全と図鑑』(山と渓谷社)

岡山にウナギのレジェンドが降臨



中央大学法学部教授
海部 健三氏

ウナギの保全と持続的利用を目指す保全生態学者。一橋大学社会学部を卒業後、社会人生活を経て2011年に東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程を修了。国際自然保護連合(IUCN)ウナギ属魚類専門家グループメンバーとして、ウナギのレッドリスト評価に参加。主な著書として、岡山でのウナギ研究を紹介した『わたしのウナギ研究』(さ・え・ら書房)の他、『結局、ウナギは食べていいのか問題』(岩波書店)、『ウナギの保全生態学』(共立出版)など。「ダーウィンが来た！ 都会で発見！絶滅危惧種ウナギ」(NHK)に出演。

後半は岡山でウナギ調査を続けている海部先生と脇谷先生も加わり、それぞれの視点からウナギを極める3名が、ここでしか聞けないクロストークを繰り広げます！



東京大学大気海洋研究所特任准教授
脇谷 量子郎氏

東京都出身。九州大学大学院生物資源環境科学府博士課程修了。ウナギを中心に、魚類の生態を研究している。著書に『うな丼の未来—ウナギの持続的利用は可能か』(青土社・分担執筆)。生まれて初めてお年玉を使ったのは、観賞魚屋で見た「奄美大島産オオウナギ」。NHK「ダーウィンが来た！怪獣上陸！オオウナギ」等、テレビ番組の監修・出演を通じて、研究成果の発信にも力を入れている。

アクアマリンふくしまから生中継！



福島県いわき市にある東北最大級の水族館です。暖流の黒潮と寒流の親潮が出あう「潮目の海」をテーマに約800種類の生物を展示しています。今回の中継には、ウナギの調査・研究を行っている飼育員が出演します。